プエオキッズでのコロナウイルスガイドライン

現在も北海道に蔓延防止等重点措置が適用となっており、十勝の感染者数も横ばいとなっております。今後も誰がコロナウイルスに感染しているか分からない状況が続くと考えられます。

プエオキッズではこれまで同様感染対策管理を継続し、都度ガイドラインを見直し対応させて頂きたいと思います。今回も一部改訂しております。

重症児デイサービスプエオキッズは、医療的ケア児・重症心身障がい児をお預かりさせて頂く場のため、抵抗力の低い児が多く過ごす場であり、最もコロナウイルスを警戒しなければいけない事業であると考えます。その一方、利用児とそのご家族を支える役割を担っている側面があり、サービスを可能な限り継続していく使命があります。

サービスが停止しないようにする為には、スタッフと利用児、ご家族の方々のご協力が非常に大切になってきます。

基本方針

　・**行政や政府の要請を基本とする**
厚生労働省は事業者に対して様々な要請を行っています。例えば、学校は休校しても放課後デイサービスは開所してほしいといった要請がなされています。今後、同様の要請、または休止の要請を受けた場合、その方針に沿って判断します。

　・**プエオキッズの状況をご家族に伝え、利用児がプエオキッズを利用するかどうかの判断がで**

**きるようにする**
プエオキッズの公式LINE等を用いて情報を配信します。随時ご確認ください。

　・**利用児とご家族、スタッフとその家族の感染状況を可能な限り把握し、サービスの停止・縮**

**小を検討**
利用者とその家族、スタッフとその家族の感染状況や濃厚接触情報を正直に報告していただくことはサービス提供を継続していくうえで非常に重要なことです。

現在行っている感染対策管理

　・利用児又同居の家族は来所前に体温測定し、発熱がある場合は解熱後24時間経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでお休みする。

　・職員又同居の家族は出勤前または勤務開始前に体温測定し、記録・管理する。発熱が認められた場合は、解熱後24時間経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまで勤務しない。

・手洗い・うがい、手指の消毒を徹底する。

　・スタッフ、来訪者にはマスク着用を徹底する。

　・来訪者の検温を実施し、記録に残す。発熱が認められる場合は入室をお断りする。

　・定期的に部屋の換気をする。

　・１日1回室内の清掃・消毒の実施。

　・使用後のおもちゃ・体温計・昼寝用マットのアルコール消毒。

　・使用後の送迎車両の消毒。

　・食事の際は座席の間隔を空けるようにする。

　・おむつ交換の際は手袋を着用する。

利用児・ご家族の皆様

　利用児やご家族の体調不良時、感染疑いなどの情報を包み隠さず報告してください。スタッフが状況を確認させていただく場合があります。

　不要不急の外出、訪問、旅行はお止めください。

【陽性者・感染の可能性がある方の制限】

・サービスを継続利用するかどうかの判断は、**利用者の判断が第一優先**となります。

・利用者本人または同居の家族が新型コロナウィルスに**感染した場合****（濃厚接触者も含まれる　※別紙参照）**、その利用者のサービスを停止します。保健所からの指示に従い、7日間のサービス停止となります。

・利用者本人またはその同居の家族が**感染の可能性がある方に該当した場合**、その利用者は7日間サービス停止とし、健康観察をお願いします。

【症状による制限】

・利用者本人またはその同居の家族が発熱（37.5℃以上）・強い倦怠感・味覚嗅覚の異常など**新型コロナウィルスの感染が疑われる何らかの症状がある場合**、その利用者は7日間サービス停止とします。症状がさらに続く、または症状が新たに現れた場合は上記の指針に沿います。

・利用者本人またはその同居家族が発熱などの症状があるが、医師の診断により新型コロナウィルス以外の原因が指摘された場合、4日間サービス停止とします。症状がさらに続く、または症状が新たに現れた場合はさらに4日間サービス停止とします。

・北海道内で感染状況が確認されていない（2週間以上新型コロナ感染者が発生していない）場合、新型コロナウィルスに関する制限は特に設けません。

・医師により新型コロナウイルス感染以外の原因が指摘される、または、他の原因が特定できる+指定感染症ではない+症状が治まっている場合は制限が解除されます。

【移動による制限】

　・「**感染状況が拡大傾向にある地域**」「**感染状況が収束に向かい始めている地域並びに一定程度に収まってきている地域**」からの来訪者との濃厚接触、又は利用者本人またはその同居の家族がそのような場所に出かけた場合、来訪者又は本人の行動暦や当該地域の感染状況等により**5～7日間**の範囲で個別の判断でサービス停止となります。**濃厚接触**者とされた場合を除き、基本的には症状の有無や接触状況による判断となります。

＊**濃厚接触とは**＊

　　　　・同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった場合

　　　　・適切な感染防護無しに看護若しくは介護していた場合

　　　　・気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い場合

・手で触れることの出来る距離（目安として1メートル）で、必要な感染予防策なしで、15分以上の接触があった場合（周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染症を総合的に判断する）

　　　　NIID－国立感染症研究所　新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領（国立感染症研究所感染症疫学センター：令和２年4月２０日版）より　濃厚接触者の新定義

＊**５～７日間の基本的な考え方**＊

　　　　　　当該地域へ移動した際の行動歴が濃厚接触の定義に抵触する形で移動・当該地域居住者との接触が、又は当該地域からの来訪者と接触した場合、来訪者の居住地または当該地域での行動歴が、濃厚接触の定義（感染・濃厚接触による制限を参照）に抵触する形で他の人との接触が、

　　　　　　　　　　・**無かった場合**は５～７日間

　　　　　　　　　　・**有った場合**は７日間

JAMA‐米国医師会雑誌に２０２０年５月１日に掲載された論文を元に日数等を決定しています。

・「**感染状況が確認されていない地域（2週間以上新型コロナ感染者が発生していない地　　域）**」からの来訪者との接触、又は利用者本人またはその同居の家族がそのような場所に出かけた場合、特に制限は設けませんが、利用者本人またはその同居の家族の申告により、**３密**の状態が疑われる行動暦がある場合は、0～7日間の範囲で個別の判断でサービス停止となります。

　　　**＊3密（3つの密）とは＊**

密閉、密集、密接のことです。「感染拡大を予防する新しい生活様式」でも３密の回避が含まれています。

**密閉：**密閉とは窓がなかったり換気ができなかったりする場所のことです。部屋の

　広さではなく、換気の程度が重要です。

**密集：**密集とは、人がたくさん集まったり、少人数でも近い距離で集まることです。

　フィジカルディスタンスを取ります。

**密接：**密接とは、互いに手が届く距離で会話や発声、運動などをすることを言いま

す。十分な距離を保ち、マスクを着用することが大切です

【PCR検査等】

　・利用者本人またはその同居家族が検査結果を待っている間は、陽性の場合に備え、サービス停止とします。

＜陰性の場合＞

　・サービス利用を継続します。

＜陽性の場合＞

　・感染状況（感染者であるか、濃厚接触者であるか）も含めた利用者又は同居家族の状況・症状等を可能な限り情報を収集します。

【その他】

・感染が確認された場所の近隣にいた等の場合は本人の行動暦等により0～7日間の範囲で個別の判断で自宅待機となります。感染の可能性がある方を除き、基本的には症状の有無や接触状況による判断となります。

・プエオキッズでは情報収集のためスタッフまたはその同居家族の健康状態について尋ねることがあります。どうぞ正直にお伝えください。

スタッフ

　スタッフがコロナウイルスに感染しないように防衛することは非常に大切なことです。

　感染しないよう注意することはもちろんですが、自分は既に感染しているかもしれないという心構えで日々業務にあたってください。

　また、ご自身や家族の体調不良時、感染疑いなどの情報を包み隠さず報告してください。

不要不急の外出、訪問、旅行はお止めください。

【陽性者・感染の可能性がある方の制限】

・スタッフまたはその同居家族が新型コロナウィルスに**感染した場合（濃厚接触者も含まれる　※別紙参照）**、そのスタッフは就業を停止します。保健所からの指示に従い、7日間の自宅待機となります。行政からの明確な指示がある場合はそれに従います。

・スタッフまたはその同居家族が**感染の可能性がある方に該当した場合**、そのスタッフは7日間自宅待機とし、健康観察期間とします。症状が現れた場合は上記の指針に沿います。

【症状による制限】

・スタッフまたはその同居家族が発熱（37.5℃以上）・強い倦怠感・味覚嗅覚の異常など**新型コロナウィルスの感染が疑われる何らかの症状がある場合**、そのスタッフは7日間自宅待機とします。症状がさらに続く、または症状が新たに現れた場合は上記の指針に沿います。

・スタッフまたはその同居家族が発熱などの症状があるが、医師の診断により新型コロナウィルス以外の原因が指摘された場合、4日間自宅待機とします。症状がさらに続く、または症状が新たに現れた場合はさらに4日間自宅待機とします。

・北海道内で感染状況が確認されていない（2週間以上新型コロナ感染者が発生していない）場合、新型コロナウィルスに関する制限は特に設けません。発熱等の症状がある場合は他の感染症が疑われるため、医師の診察による結果を受けて就業します。

【移動による制限】

・「**感染状況が拡大傾向にある地域**」「**感染状況が収束に向かい始めている地域並びに一定　程度に収まってきている地域**」からの来訪者との濃厚接触、又は本人がそのような場所に出かけた場合、来訪者又は本人の行動暦や当該地域の感染状況等により最後の接触・帰宅から5～7日間の範囲で個別の判断で自宅待機となります。濃厚接触者とされた場合を除き、基本的には症状の有無や接触状況による判断となります。

　　　　※「５～７日間の基本的な考え方」、「濃厚接触」については上記参照

・「**感染状況が確認されていない地域（2週間以上新型コロナ感染者が発生していない地域）**」からの来訪者との接触、又は本人がそのような場所に出かけた場合、特に制限は設けませんが、本人の申告により、３密の状態が疑われる行動暦がある場合は、0～7日間の範囲で個別の判断で自宅待機となります。

　　　　※「３密」については上記参照

【PCR検査等】

　・スタッフまたはその同居家族が検査結果を待っている間は、陽性の場合に備え、自宅待機とします。

＜陰性の場合＞

　・出勤可能とします。

＜陽性の場合＞

　・感染状況（感染者であるか、濃厚接触者であるか）も含めたスタッフ又は同居家族の状況・症状等を可能な限り情報を収集します。

【その他】

・感染が確認された場所の近隣にいた等の場合は本人の行動暦等により0～7日間の範囲で個別の判断で自宅待機となります。濃厚接触者とされた場合を除き、基本的には症状の有無や接触状況による判断となります。

・プエオキッズでは情報収集のためスタッフまたはその同居家族の健康状態について尋ねることがあります。どうぞ正直にお伝えください

通所サービス

　スタッフ又はその同居家族が新型コロナウイルスに感染したり濃厚接触者とされることが急増し、サービスを安全に提供する人員がそろわなかった場合、サービス提供を縮小することがあります。

しかし、サービスを完全に止めることなく、サービス利用回数を減らしていただくなどの手段でサービス継続を試みていきます。サービス崩壊が起きないようご協力お願いします。

サービス停止・縮小で事業所に来られない場合でも、お宅の訪問やテレビ電話などで健康管理等させていただく場合があります。

サービス全面停止の判断

政府や行政からのサービス停止要請があった場合は直ちにサービスを停止します。

スタッフや利用者に感染者が急増し、これ以上サービスを継続するのは危険と判断した場合は、プエオキッズの判断によりサービスを全面停止いたします。そのような場合でも出来るだけ安否確認などを電話等で行えるよう努めます。

可能な限りサービスの全面停止を避けるよう努力していきます。

令和2年 7月 3日作成

令和2年１１月１１日改訂

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和3年8月２６日改訂

令和4年2月28日改訂